

令和3年度 生活科・総合的な学習の時間 年間カリキュラム

岡崎市立連尺小学校

学 年	1 学 期				2 学 期				3 学 期		
	4 月	5 月	6 月	7 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
1 年 (102時間) 飼育・栽培 (48時間) 製作 (32時間) 探検 (22時間)	【いきものと なかよし】20時間 ○生き物の様子を観察，記録する。								【もうすぐ2年生】4時間 ○2年生にむけて ○新生入学生行事紹介カード		
	【がっこうたんけんをしよう】10時間 ○名刺作り・交換	【おしえてあげる あさがおのこと】28時間 ○あさがおの栽培 ○草花遊び ○種子の採取	【お手つだい大きせん】6時間 ○家族の仕事・自分の仕事	【あきとあそぼう】(環境学習プログラムを含む) 24時間 ○木の実や木の葉のおもちゃ作り ○公園に行ってあそぼう	【やってみよう むかしのあそび】10時間 ○お正月の遊びの紹介 ○お正月の遊びのおもちゃ						
2 年 (70時間) 飼育 (12時間) 栽培 (15時間) 製作 (18時間) 探検 (25時間)	【2年生になったよ】6時間 ○1年生となかよしひなろう	【いきものはっけん】12時間 ○きてるってすこいぞ	【大きくなあれ】(環境学習プログラム含)8時間 ○野菜づくり	【学校の外を散歩しよう】10時間 ○春みつけ、あそび ○自然がいっぱい	【町大すき】15時間 ○町(学区)の宝を見つけよう	【大きくなあれ】7時間 ○収穫祭	【みんな大すき】12時間 ○大きくなったよ ○アルバムづくり				
3 年 (35時間) 環境学習 (35時間)	【虫と友だちⅠ】10時間 (環境学習) ○学校や学区の自然の中から卵や幼虫を探し、アゲハチョウやモンシロチョウなどのチョウとトンボを飼育・観察する。 ○観察記録を張り合わせ昆虫日記を作り、チョウやトンボの成長の様子をまとめ、比較する。	【学校の自然】(環境学習プログラム)5時間 ○地面の温度調査をし、動植物がどんな場所が好きか探る。	【虫と友だちⅡ】10時間 (環境学習) ○学校や学区で昆虫を探し、飼育・観察を通して秋の虫の声の仕組みを調べる。 ○みか池について調べる。 ⇒いつ、何のためかあるのか ⇒どんな生き物がいるのかな	【虫と友だちⅢ】10時間 (環境学習) ○学校や学区で、冬越しの虫を見つけてまとめる。 ○みか池に生き物のとってすみやすいところになるために、自分たちができることを考え、実践しよう。							
4 年 (35時間) 環境学習 (35時間)	【生き物の共生】(環境学習プログラム)10時間 ○生き物が過ごしやすい環境について考える。 ○清掃活動を通して、生き物が過ごしやすい環境づくりをする。	【伊賀川を守る】10時間 (環境学習) ○伊賀川の生き物を調査し、伊賀川の環境について考察する。 ○伊賀川の未来について考える。 ○伊賀川の美化活動や呼びかけ活動の計画を立て、「伊賀川クリーン作戦」を行う。	【地球に優しい未来をみんなで】15時間 (環境学習) ○ごみの分別について学ぶ。 ○学区のごみ調べをし、廃棄物が与える影響について知り、3R活動をする。								
5 年 (70時間) 環境・町学習 (70時間)	【自分を守る 仲間をまもる 誰かを守る】70時間・内環境学習プログラム15時間 ○けがや心身の病気の原因や経緯を振り返り、その予防法や対処法について学び、健康な生活を実践する態度を養う。 ○思春期に差し掛かる子供たちが、男女の体に起こる変化の違いを互いに理解し合う活動を通して、男女の性差を乗り越えて大切に思い合える気持ちを深める。 ○さまざまな災害における被害の様子を調べたり、被害者の思いに触れたりする活動を通して、自分や家族、仲間、地域の人々との防災のあり方について考える。 ○地域の環境のとくちょうを学び、地域の特化した防災のあり方を話し合ったり、実際に結び付けたりする。 ○自分たちの行動が、地域の環境、日本の環境、世界の環境へとつながることを実践して、世界の仕方を見つめ直す。										
6 年 (70時間) 町学習 (55時間) 環境学習 (15時間)	【未来につなげる町づくり】55時間 (町学習) ○社会科「わたしたちのくらしと日本国憲法」を基に、福祉について話し合う。 ○福祉の学習を通して、身の回りのUDについて知り、使用している人の気持ちを理解する。 ○自分たちの未来を見通して、暮らしの中から課題を見つけ、解決する。 ○UDの良さについて自分の意見をまとめる。								【守ろう地球】(環境学習プログラム)15時間 ○地球規模の環境変化の現状を知り、自分たちにできることを考え、実行する。		